

一宮市身体障害者福祉協会 会報誌

一宮身障だより

INDEX

- 新年のあいさつ 2
- 第 57 回愛知県身体障害者福祉大会 3
- 活動報告 4、5
- 東海テレビひまわり賞受賞 6
- 会員投稿・参加者募集 7
- 行事予定、編集後記 8

表紙絵／キクチユミ



2018

新年号

■「身障だより」新年号によせて■

新年あけましておめでとうございます。

一宮市身体障害者福祉協会会員の皆様におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、「一宮身障だより」の新年号が会報第23号とお聞きし、今後とも会員の皆様の情報交換や親交を重ねる媒体として、末永く継続されていくことをご期待申し上げます。

さて昨年から、一宮市においては平成30年度から平成32年度までを期間し、障害福祉サービスなどの利用見込み量とその提供体制の確保策を定める「第5期一宮市障害福祉計画（含第1期一宮市障害児福祉計画）」の策定をしております。障害のある人もない人も誰もが一宮市民として地域で暮らせる共生社会の実現を目指して、この計画策定をはじめ各障害福祉施策を展開していきます。また、平成30年度においては、障害者総合支援法及び児童福

祉法の一部改正により障害福祉等サービスの創設、見直しが予定されており、遺漏のないよう事務を進めてまいります。本年も課題の多い年となりますが、皆様のお力添えをいただきながら、一つひとつ着実に進めてまいりたいと考えておりますので、よろしくご厚意申し上げます。最後になりましたが、本年が皆様にとって、よりよき年となりますことを心からお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

平成30年1月吉日 一宮市長 中野 正康



■新年のごあいさつ■



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の総会におきまして、鎌田前会長が勇退され、私が会長に就いてか

前会長の長きにわたる活動と比べ、まだまだ学ばなければならないこともたくさんありますが、会員の皆様、関係者の皆様からの支えをいただきながら、ここまで事業を遂行し運営することができました。ありがとうございました。

さて、一昨年の4月に施行された障害者差別解消法は十分に浸透していない現状が内閣府の調査で明らかになりました。車いす利用者の移動の手助けや、聴覚に障害がある人との筆談といった「合理的配慮」を国や自治体などに義務付けているこの法律を「知っている」と答えた人は21.9%で、「知らない」としたのは77.2%でした。国は2020年の東京五輪・パラリンピックを控え、障害の有無にかかわらず誰もが社会の一員として支え合う「共生社会」の実現を

目指しています。この共生社会という考え方を「知っている」と答えた人は46.6%でまだまだ浸透していないのが現状です。差別解消の取り組みが進むように障害者団体として法律内容の周知に努めてまいります。

最後になりますが、一宮市合併後、身体障害者福祉協会として旧2市1町の団体が、一つにまとまることなく今日まで来ています。一宮市の身体障害者の皆さんが一つの団体として活動できることを目標としていく所存です。どうぞ皆様方のご支援、ご協力を賜れますようお願い申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

2018年1月吉日

一宮市身体障害者福祉協会 会長 松崎 俊行

■ 第 57 回愛知県身体障害者福祉大会 ■



第 57 回愛知県身体障害者福祉大会が 12 月 3 日（日）日進市民会館にて、県内各地から約 800 名の関係者が参加して開催されました。第 1 部では開催地の日進市身体障害者福祉協会長のあいさつのあと、障害を克服して自立更生をされた方や、更生援護などに功績があった方に表彰状が授与され、来賓の愛知県知事、国会議員、地元県議会議員から受賞者の皆さまにお祝いの言葉が述べられました。第 2 部では、議長団が選出され、提出された協議題、大会決議（案）が満場一致で承認されました。最後に、次期開催地である、新城市身体障害者福祉協会長のあいさつがありました。

【大会宣言】

昨年、私たちの地道な活動の成果として障害者差別解消法及び愛知県障害者差別解消推進条例が全面施行された。しかし社会ではまだまだ障害者への理解が不十分である。今後も、障害者への偏見や差別を生まない共生社会の実現に向けて法や条例のもと、当事者である我々が先頭に立ち社会全体で障害者への理解を深めていく取り組みを積極的に行う必要がある。そのために、県内の一人でも多くの障害者が、愛知県身体障害者福祉団体連合会に集い、障害者が生き生きと、安心して暮らせる地域社会の実現のために一致団結し、より一層の努力をしていくことを誓い、ここに宣言する。

平成 29 年 12 月 3 日

第 57 回愛知県身体障害者福祉大会

【大会スローガン】

- ・ 障害者差別解消法の理解啓発を進めよう。
- ・ 障害者が求める福祉サービスや就労支援の充実を進めよう。
- ・ 身体障害者相談員の必要性の周知と相談支援の充実を進めよう。
- ・ 身体障害者団体の組織強化と活動の充実を進めよう。

■第 21 回中部ブロック身体障害者相談員研修会■



日身連中部ブロック身体障害者相談員研修会が石川県七尾市「能登くら」にて10月11日・12日に開催され、中部ブロック管内から150名の相談員が参加されました。「傷害者総合支援法の一部改正について」の講演と「今後、どのような地域活動が必要となるか」のシンポジウムが行われました。

■第 29 回みんなと一緒に“福祉とボランティア活動展”■



第 29 回みんなと一緒に福祉とボランティア活動展”が平成 29 年 10 月 14 日（土）・15 日（日）の 2 日間、一宮市スポーツ文化センターで開催されました。ブースは毎年同じ場所となります 2 階の展示室に、昨年度の活動報告（写真）、会員さんが丹精込めて作られた作品、華道部の生け花等を展示しました。

■練成会・蒲郡オレンジパークみかん狩り■



今年の練成会は、平成 29 年 11 月 1 日（水）に参加者 57 名で、蒲郡オレンジパークへ「みかん狩り」に出かけました。お土産のみかんをいっぱい摘み取り、昼食はラグーナマーケットの中にある榎原鮮魚店で海鮮定食をいただきました。帰りにえびせんべい共和国に立ち寄り、お土産を買って帰路につきました。

■愛知県身体障害者相談員研修会■



平成 29 年度身体障害者相談員研修が 11 月 6 日（月）愛知県西三河総合庁舎で県内各地から 67 名の相談員が参加して開催されました。「平成 30 年度の障害者総合支援法の一部改正について」と「障害福祉サービスの利用等に当たっての意思決定支援ガイドラインについて」の行政講和が行われました。

■愛知県身体障害者グラウンドゴルフ大会■



平成 29 年 11 月 26 日（日）、半田運動公園 多目的グラウンドにおいて愛知県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。晴れ渡る青空のもと、県下から 150 名の方が一宮身障からは 19 名の方が参加しました。1 ラウンド（8 ホール）を 2 ラウンド行い、男女上位 6 名が入賞者として表彰されました。

■第 44 回尾張地区身体障害者ボウリング大会■



今年で 44 回続きました、尾張地区身体障害者ボウリング大会が最後となる大会となりました。長年お世話をしていただきました役員さんが、高齢のため今年で勇退されることとなり残念です。一宮身障からは 19 名が参加さし、視覚の部で佐伯美佐香さん、車いすの部で松崎俊行さんがそれぞれ優勝しました。

■ 障がい者とボランティアのふれあいボランティア交流会参加者募集 ■

日ごろは、社会福祉事業に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、みだしの交流会を下記のとおり開催することとなりましたので、会員の皆様方お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

記

1. 日 時 平成30年2月10日(土) 午前10時～(2時間程度予定)
2. 場 所 尾張一宮駅前ビル(i-ビル)7階シビックホール
3. 目 的 障がいのある方とその家族、ボランティアが共にふれあうイベントに参加し、新たなつながり作りや、社会参加の促進を図る。
4. 内 容 ステージ、軽食、プレゼント交換ほか。(日程は別紙参照)
5. 参加対象 ①市内在住・在勤で障害者手帳を持つ方と家族(1組3名まで)
②市内在住・在勤でボランティア活動に興味のある方
6. 定 員 ①65名
②35名 (いずれも先着)
7. 参加費 各お一人500円(別途500円程度のプレゼントも必要)
8. 申込み 1月9日(火)から24日(水)までに社会福祉協議会本部へ電話
またはFAX・メールにより氏名・住所・障害等級をご連絡ください。

※問い合わせなどございましたらお気軽にご連絡ください。

【連絡先】一宮市社会福祉協議会 総務課 地域福祉グループ 星川

TEL:85-7024 FAX:85-7025 Email:chiiki@138sk.org

■ 会 員 投 稿 ■

俳 句

- ・よしゆるぞ 今年こそはと 日記初め
- ・冬枯れや 実家は葉家ぞ 葉っぱ積む
- ・神無月 出雲でサミット 和やかに
- ・若者の 破れジーンズに からっ風
- ・北国に スパッツもはかず ベタル漕ぐ
- ・屠蘇酌むや 片肌ぬいで 矢場祝射

佐干原 板津秀夫

■ 県福祉大会一宮市顕彰者 ■

愛知県社会福祉協議会長 顕彰

自立更生者

- ・田島 春子(萩原)

愛知県身体障害者福祉団体連合会長 表彰

更生援護功労者

- ・国光 照征(萩原)
- ・小島 博子(浅井)

安心・ていねい・スピーディ
あなたの暮らしをお手伝い!



電化製品のことなら、何でもご相談ください

株式会社 山内エレクトク

本 店 一宮市大宮3-5-17

☎ 0586-71-2858

浅井店 一宮市浅井町河端宮内7

☎ 0586-78-7248

みんな笑顔で暮らしたい

「快適な介護環境をめざします」

福祉用具(販売・レンタル)医療機器全般、
住宅改修等お気軽にご相談ください



こころ豊かに生きるために「安・楽・満」の介護を提案します



株式会社 モリトー



http://www.moritoh.co.jp

本社/愛知県一宮市東島町3-36



0120-65-2525

■ 行事予定 ■

- 北尾張地区カラオク交流会
日時：平成30年1月17日（水）
場所：甚目寺総合福祉会館
- 北尾張地区役員等宿泊研修会
日時：平成30年1月28日（日）・29日（月）
場所：笹戸温泉紫翠閣とうふや（豊田市）
- 愛知県身体障害者相談員研修会
日時：平成30年2月4日（日）・5日（月）
場所：グリーンパレス春日井（春日井市）
- なかよしカラオケ大会
日時：平成30年2月28日（水）
場所：ミュージ&ビッグエコー（一宮店）
- ふれあい一泊旅行
日時：平成30年3月25日（日）・26日（月）
場所：三河漕りゾートリンクス
- 一宮市身体障害者福祉協会“春一番”大会
日時：平成30年4月8日（日）
場所：大平島公園
- 一宮市身体障害者福祉大会・通常総会
日時：平成30年5月27日（日）予定
場所：一宮市民会館 大会議室
- 文化事業・華道教室
日時：毎月第2・第4（木曜日）
場所：一宮市思いやり会館相談室
- パソコンクラブ
日時：毎月第1・第3（水曜日）
場所：一宮市思いやり会館相談室
- 手芸部
日時：毎週 火曜日
場所：一宮市思いやり会館相談室
- カラオケクラブ
日時：毎月第2・第4（金曜日）
場所：一宮市スボ文音楽室・他
- グランドゴルフ
日時：毎月第1・第3（日曜日）
場所：一宮市大平島公園

■ なかよしカラオケ大会参加者募集 ■

明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます

さて、年明け始めの協会事業として開催しております「なかよしカラオケ交流会」を今年も開催いたします。昨年度まで、大和町の「芸能茶館サザン」にて開催してきましたが、今年からカラオケ部門が使えなくなり、下記募集要項で開催することとなりました。会員の皆さまに於かれましては、お間違えの無いようご参加して頂きたく、ご案内申し上げます。

=====
 日時：平成30年2月28日（水）
 午前11時00分～午後2時00分まで
 場所：カラオケ ミュージ&ビッグエコー 一宮店
 定員：30名（※会場の都合上、先着順とします）
 参加費：500円（昼食、飲み物、有り）
 集合：現地集合 ※電車（今伊勢駅、徒歩10分）
 ※名鉄バス（酒見神社バス停、徒歩3分）
 締切り：平成30年2月2日（金）
 （参加費を添えて地区役員さんに申してください）

■ 編集後記 ■

2018年の戌年は、陰陽五行説の考え方からすると、「戌戌」と呼ばれる年回りになるようです。この年の特徴として予見されることとして、経済格差がさらに広がる・企業によって好調、不調の差が開く・政治の混乱・政党の離散と新しい政党の誕生・山火事や噴火に注意、など陰陽五行説を使った占いというのは、案外ちゃんと当たるもののようなのでね…

24時間対応 車いす119番

介護のこと何でもお気軽にご相談ください



レンタル 車いす・電動ベッド・歩行器etc
販売 トイレ用品・ベッド用品
 入浴補助用具etc

介護保険の手続き代行、
 バリアフリー化改修工事も承ります。



介護保険・介護予防 指定業者
一宮福祉サポート

0586-44-6781
 〒491-0908
 一宮市深坪町33-2
 FAX: 0586-44-0294



E-mail info@fukushi-support.co.jp

■「第35回東海テレビひまわり賞」■

～ 会員の菊池由美さんが受賞されました ～



ひまわり賞は、東海テレビ福祉文化事業団が主催し、身体の不自由を克服し、社会の模範として活躍する人に贈られ、顕彰式は12月6日、名古屋市東区の東海テレビ本社で開かれました。本年度は愛知・岐阜・三重3県と名古屋市から各1名、計4名が選ばれ、愛知県からは一宮市身体障害者福祉協会員の菊池由美さんが受賞されました。

彼女は、出生時の事故による脳損傷のため身体に麻痺を抱えるも、幼少期より絵画に対する情熱が強い子どもでした。30代後半から水彩をメインに植物画などの挿絵やパソコン用素材集のCG制作を仕事とするようになり、一時期はWebデザイナーとして会社勤務していました。一方手描きでは、40代より、水彩の新しい自分だけの描き方を研究し始め、数年の研究を経て2007年、独特のかすめるマチエールの描法を開拓。またこの頃から、「麻痺のある手から生まれる、揺らぎのある不確実な線」こそが自分の個性と気づき、自分の身体に素直に従う描き方をするようになりました。最近では、植物などの複雑な描線に「麻痺による震えを利用」するに至り、近年注目されつつある新しい概念「バリア・バリュー（障害を価値に変える）」を体現すべく奮闘中です。「身障だより」表紙絵を創刊号より担当。

ブチ健康法

～ 寒さによる心筋梗塞や脳梗塞に注意 ～

寒さや冷えが原因で起こる深刻な病気に、心筋梗塞や脳梗塞があります。

年間の発症頻度は11月から急増し、12月～1月がピークに。これには、寒さによる血管の硬直や、暖かい場所から寒い場所への移動による血管の狭小、血栓の発症などが大いに関係しています。寒い野外に外出する時には、からだが一気に冷えないように防寒着、マフラー、帽子、手袋などを着用し、寒暖に対する体の負担を軽減するように心がけましょう。防寒をすることなく急に寒い場所に行くと危険な場合もあります。屋内ではトイレや入浴時が要注意。室内には暖房を入れて暖かくしていても、トイレや脱衣所は寒いままにしている場合が多いです。暖房を入れるなどの工夫が必要です。

心筋梗塞や脳梗塞の予防には、食事内容の見直しをして血液をサラサラにしたり、運動を継続して血の巡りをよくすることが大切です。